

## 『第 28 回ビデオレンタル店実態調査』について

当協会は 10 月 23 日(木)午後 1 時 30 分より、協会会議室において『第 28 回ビデオレンタル店実態調査結果』について記者発表会を開催しました。当日の出席者は、小野里康雄統計調査委員会委員長(株)ポニーキャニオンマーケティング部映像・映画担当部長)、後藤健郎専務理事・事務局長、八十河恒治業務部長、上田直子管理部次長兼広報課長。

以下に記者発表された報告の中から抜粋して「調査結果の概要」と「各調査項目の平均値」の表をご報告いたします。

なお、同調査の詳細な結果は『第 28 回ビデオレンタル店実態調査報告書』として冊子にまとめられ、一般の方にも有料にて頒布しております。

詳細については、広報課上田まで(03-3542-4433)、もしくは協会ホームページ「お問い合わせ」にアクセスしてください。

以上

## 第 28 回ビデオレンタル店実態調査

### 調査実施概要

調査対象	JVA レンタルシステム加盟のレンタルビデオ店 (ネットレンタル及び自動レンタル機器によるレンタルを除く)
調査時期	2014 年 6 月
調査方法	郵送アンケート方式
調査対象期間	2013 年 6 月～2014 年 5 月の 1 年間
調査票送付数	3,002 票
有効回答標本数	654 票 (有効回答率 21.8%)
調査主体	一般社団法人 日本映像ソフト協会
集計分析	株式会社 文化科学研究所

## 調査結果の概要

- 月平均のレンタル総売上は 519.8 万円。前年比 94.2%。

DVD レンタルが 498.5 万円、ブルーレイレンタルは 23.7 万円という平均売上金額となった。DVD レンタルの前年比は 93.2% に対し、ブルーレイレンタルは 110.2% と一貫して売上高は上昇をみせているが、平均売上金額自体がまだ小さく、全体売上比率の底上げにはなっていない。(なお、VHS は実施率・平均売上金額が僅少のため、昨年度で調査を終了した。)

- 売上の対前年比では中小規模店の 6 割が前年を上回り、健闘が目立つ。

売上金額の対前年比でみると、前年の売上を上回った店舗は、全体の 43.2% となり、2013 年の 31.0% より上昇することとなった。特に、店舗規模別では 100 坪未満の中小規模店のうち 56% の店舗が前年売上を上回ったと回答しており、苦戦している大規模店に対し中小規模店の健闘が目立った。

- 貸出料金設定に消費税アップが微妙に影響。

これまで貸出料金については、調査時点における総額(税込)価格を調査してきたが、本年は税抜価格を調査した。平均料金について税込、税抜のそれぞれで前年比較をしてみると、新作の場合には税込価格ではすべての料金設定においてプラスとなっているが、税抜では一週間料金と延滞料金を除いて、ほぼ実質的な変化はなかった。一方、旧作では、税込価格で見ると大きな変化はなかったが、実質的に税抜価格は低下することとなった。準新作では、税込価格においても低下が目立っているが、当然ながら税抜価格でも一週間料金と延滞料金を除いて大きく低下している。

- DVD 貸出枚数が減少に転じる。

リーマンショックの影響を受けた 2009 年を除きこれまでほぼ一貫して上昇傾向だった DVD 貸出枚数が、今年は前年比 93.6% と減少した。

- ブルーレイレンタルの月平均売上は前年比 110.2% と調査開始以降拡大傾向は続くが、展開は小規模のまま。

BD レンタル実施率は 95.4% で 4 年連続の増加となり、レンタル部分の面積規模別に見ても 100 坪以上の大規模店で 99.0%、100 坪以下の中・小規模店でも 93.6% といずれも 9 割を超える割合で実施されている。ブルーレイの平均在庫は 1,605 枚で前年比 111.6%、月平均貸出枚数は 1.191 枚で同 108.8%、月平均仕入枚数は

57 枚で同 105.1%、月平均売上は 23.7 万円で同 110.2%と拡大する傾向にある。しかしながら、DVD と比較すると、在庫数で 3.0%、貸出枚数および仕入れ枚数でそれぞれ 3.5%、売上金額で 4.8%に留まっており、実施規模は DVD に比べるとまだ小規模に留まっている。

● **会員数は 4 年ぶりに過去最高を更新。男女比は女性比率が一貫して増加傾向。**

本年度の平均会員数は前年比 100.9%と微増の 17,267 人、3 年ぶりに会員数は過去最高を更新した。

会員の男女比は、これまでと同様に男性 6 割：女性 4 割といった比率に大きな変動はないが、徐々に男女比が同率に近づいてきている傾向にある。年齢別の会員構成比率を見ると、前年同様に 40 代以上の会員数比率が高まる傾向が続いており、2013 年の 38.9%から 1.8 ポイント増え 40.7%となった。

● **仕入の金額は減少傾向であるのに対し、枚数は増加傾向。**

DVD レンタルの仕入動向を見ると、月平均仕入金額は 198.5 万円で前年比 96.2%と 3 年連続で減少傾向であるのに対し、月平均仕入枚数は 1,641 枚で前年比 109.4%と、伸び率は前年ほどではないが 2 年連続で増加傾向である。つまり、1 枚あたりの仕入れ単価が、低下している。

注) 店舗内のビデオレンタル部分の面積が 100 坪以上の店舗を「大規模店」、100 坪未満の店舗を「中・小規模店」と表している。

表. 各調査項目の平均値

2014年 ( )内は前年比										
ビデオレンタル 部門の 月平均売上	総売上	519.8万円 (94.2%)								
	DVD/BD	DVD 498.5万円 (93.2%)				BD 23.7万円 (110.2%)				
レンタル実施率		100.0%				95.4%				
売上対前年比別 店舗数構成比	100%未満	56.8%								
	100%以上	43.2%								
※平均レンタル 料金 (税抜価格)  単位:円	平均レンタル料金(DVDとBDの区別なし)									
		新作			準新作			旧作		
		料金	税抜 前年差	(税込 前年差)	料金	税抜 前年差	(税込 前年差)	料金	税抜 前年差	(税込 前年差)
	当日料金	283	+13	(+21)	229	-23	(-18)	178	-5	(±0)
	1泊2日料金	319	-1	(+8)	254	-42	(-37)	192	-2	(+3)
	2泊3日料金	368	-2	(+8)	184	-115	(-115)	183	-9	(-4)
	一週間料金	393	+42	(+55)	261	+1	(+9)	126	±0	(+4)
	延滞料金	239	-1	(+6)	237	+4	(+10)	228	-4	(+2)
月平均貸出 枚数	枚数	DVD 34,256枚 (93.6%)				BD 1,191枚 (108.8%)				
		DVD 198.5万円 (96.2%)				BD 10.8万円 (127.1%)				
月平均仕入	金額(万円)	198.5万円 (96.2%)				10.8万円 (127.1%)				
	枚数	1,641枚 (109.4%)				57枚 (105.6%)				
在庫	総在庫枚・本数	54,282枚・本 (104.2%)								
	本・枚数	DVD 53,220枚 (105.1%)				BD 1,605枚 (111.5%)				
店舗面積	店舗総面積	246.0坪 (96.4%)								
	レンタル部門面積	87.0坪 (94.8%)								
会員数	総数	17,267人 (100.9%)								
	男性	57.3%								
	女性	42.7%								

※2013年までは平均レンタル料金は税込価格を調査していたが、2014年は税抜価格を調査した。したがって前年との比較は、前年の平均レンタル料金を税抜価格に修正して前年差を求めたものと、2014年の平均レンタル料金に8%を上乗せして税込価格に修正し、前年の結果との差を求めたものとの2つを表記した。